

令和6年度 公社等経営評価シート
(対象期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日)

概要	名 称	一般社団法人宮崎県肉用牛枝肉価格安定基金協会			所在地	宮崎市霧島1丁目1番地1	
	電話番号	0985-31-2130			ホームページ	http://www.kei.mz-ja.or.jp/producer03/	
	設立年月日	平成8年2月9日	代表者	会長理事	坂下 栄次	県所管部・課	農政水産部畜産局 畜産振興課
	総出資額	61,660 千円		県出資額	20,000 千円	県出資比率	32.4%
	設立目的	和牛枝肉価格の変動で生じる和牛肥育農家の損失を補てんすることにより、和牛肥育農家の経営安定を図り、もって本県肉用牛の振興に寄与することを目的とする。					
	特記事項						

改革工程	内容		令和4年度	令和5年度	令和6年度
	①公社等のあり方見直し	県の関与のあり方の検討を行う。	県の関与のあり方を検討した。	県の関与のあり方(会議への参加や出資等)を検討した。	県の関与のあり方の検討
	②公社等の経営見直し	経営・事業運営改善	効率的な経営・事業運営を継続する。	事業運営は和牛肥育に精通している経済連に委託しており、効率的な経営・事業運営を継続していた。	効率的な経営・事業運営の継続
		財務改善	健全な財務状況を維持する。	運営は出資金の運用益の範囲内で実施されており、借入等もないことから、健全な財務状況を維持していた。	健全な財務状況の維持
		組織等適正化	事業推進に効率的な組織体制を継続する。	職員については、経済連と兼務であり、役員も全員が非常勤であることから、効率的な組織体制を継続していた。	事業推進に効率的な組織体制の継続
	③県と公社等の関係見直し	人的支援見直し			
		財政支出見直し			
	④情報公開推進	公社HPで財務諸表等の公開を行う。	ホームページに掲載した情報の更新を適宜行った。	公社HPで最新の事業報告書や貸借対照表、損益計算書等の財務状況をすべて公開した。	公社HPで最新の事業報告書や財務諸表等の公開

県関与の状況	人的支援	(人)	令和5年度				令和6年度			
			合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
		役員数	17	1	0	16	17	1	0	16
		常 勤	0	0	0	0	0	0	0	0
		非常勤	17	1	0	16	17	1	0	16
	財政支出等	職員数	0	0	0	0	0	0	0	0
		(千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		県委託料	0	0	0	県借入金残高	0	0	0	
		県補助金	0	0	0	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
		県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	0	0	0	
	その他の県からの支援等									
主な県財政支出の内容	事業名		事業内容				令和5年度 決算額(千円)	令和6年度 予算額(千円)	種別	
	①									
	②									
	③									
	④									
	⑤									

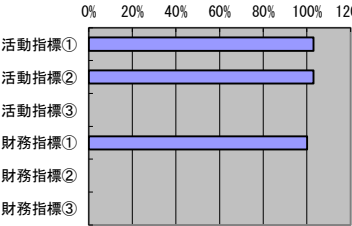
実施事業		基金造成及び補填金交付事業						
活動指標	指標名		算式（単位）	令和5年度			令和6年度	令和7年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
	①	基金造成額	(千円)	52,268	53,860	103.0%	55,908	
	②	補填金交付額	(千円)	52,270	53,820	103.0%	55,900	
	③							
指標の設定に関する留意事項		令和7年度については、事業対象頭数が定まった時点で設定する。						

財務状況	収支計算書（千円）				貸借対照表（千円）			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	収入 A	106,854	105,784	108,186	資産 A	85,296	85,065	85,972
	事業収入	52,978	52,630	53,860	流動資産	85,296	85,065	85,972
	補助金等収入	0	0	0	固定資産	0	0	0
	上記以外の収入	53,876	53,154	54,326	負債 B	83,145	82,915	83,754
	支出 B	106,694	105,785	108,116	流動負債	21,485	21,255	22,094
	事業費	106,379	105,307	107,708	固定負債	61,660	61,660	61,660
	管理費	315	478	408	正味財産 A－B	2,151	2,149	2,219
	その他の支出	0	0	0	うち基本金	0	0	0
	当期収支差額 A－B	160	-1	69	うち当期正味財産増減額	160	-1	69

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名		算式（単位）	令和5年度			令和6年度	令和7年度
				目標値	実績値※	達成度(%)	目標値	目標値
	①	収支バランス	当期支出／当期収入×100（％）	100.0	99.9	100.1%	100.0	100.0
		※ 令和5年度 実績値の算式	108,116千円／108,186千円×100					
	②							
		※ 令和5年度 実績値の算式						
	③							
		※ 令和5年度 実績値の算式						
	指標の設定に関する留意事項		営利団体でないことから、収支バランス（当期支出÷当期収入×100）を100%以内に収めることを指標とする。					

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	公社等自己評価	県内の黒毛和種肥育農家の経営安定に対する要望に応えるため、業務方法書に基づき、補てん制度の運営を行っている。 管理費も基金運用の範囲内で賄っており、財務内容も良好である。				県所管部課二次評価	物価高による消費抑制等の影響により枝肉価格相場が不透明な中、当協会は、枝肉価格が下落した場合、粗収益と生産コストの差額を契約和牛肥育農家に支払うことで、経営安定に重要な役割を担っている。 当協会は、流動資産の残額及び積立金額の範囲内で事業を実施しており、財務内容も健全である。			
	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
		A	A	A	A		A	A	A	A
	目標達成度					公社等改革推進委員会三次評価	活動内容については、いずれの指標も目標値を上回っており、肥育農家のニーズに即した事業を実施することで、物価高騰等の影響下にある肥育農家の経営安定に向け、協会の役割を果たしたものと評価できる。 財務内容については、目標を達成しており、収支バランスのとれた健全な財務運営として評価できる。			